

『Simeji』がこんなことに

中国製の日本語入力ソフト 入力情報を無断送信

最初にタイトルを見た時、「中国製の日本語入力ソフトとかそんな怪しいソフト使うからそうなるんだ」とか余裕ぶっこいて読んでみたところ、

『Simeji』と『バイドゥ IME』とか有名・人気アプリじゃないか!

と、なかなか驚きの朝になった。

一体、この2つのアプリに一体何が起きたのか? いろいろと情報を集めて、簡単にまとめてみました。

Simeji (レビューはこちら)

『**Simeji**』は、アンドロイドスマホ用の日本語入力・変換アプリです。 最初にリリースされたのはかなり前で、根強い人気を持つ有名アプリとなっていました。



高い変換精度や、『**マッシュルーム**』と呼ばれる独自の拡張機能が人気の理由です。

『マッシュルーム』使用画面

もともとは日本人の個人制作アプリでしたが、バイドゥ株式会社に買収されました。 現在では、アプリ自体がバイドゥ株式会社名義で公開されています。

何が起きたのか

さて、この人気アプリに、一体何が起きたというのでしょうか。 今回の問題を発見したネットエージェントのブログ(<u>こちらからどうぞ</u>)に、まとめられています。

これらの記事を簡単にまとめますと、「『Simeji』と『バイドゥ IME』を使うと、 入力した言葉がバイドゥ株式会社のサーバーに自動的に送信される」という事になる。 この報告を受け、内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)や文部科学省は、中央省 庁や大学、研究機関など約 140 機関に使用停止を呼びかける事態となっています。

なぜ問題なのか

なるほど、入力した言葉が全部送られるなんて、大変です。 ID やパスワードが盗まれるかもしれない!

バイドゥ IME の問題

まずパソコン用の『バイドゥ IME』が抱えてる問題は、以下のとおり。

- ・パソコンの詳しい ID も送信されるため、**個人を詳しく分析できる**可能性がある
- ・インストール後の**初期設定(デフォルト)**で情報の収集を行うようになっている
- ・利用規約に、情報の収集を行うことが書かれていない

の3点。入力された文章以外に余計な情報を送り過ぎである点と、情報収集を行うことが基本設定になってしまっている点が問題となったようです。

Simeji の問題点

スマホ用の『Simeji』で発覚した問題は、以下の1点。

・情報の収集をオフにしても、**止まらず送り続けてしまう**

ちゃんと設定に「情報を収集するか」という設定があるのですが、オフにしても送信し続けてしまうということが発覚しました。『バイドゥ IME』では、オフにすれば情報収集はちゃんと止まるようです。

バイドゥの対応

今回の件を受け、バイドゥ株式会社は正式にプレスリリースを発行しました。

Baidu.jp プレスリリース

内容をまとめると、以下のように対応するとのことです。

- ・『バイドゥ IME』は、事前に情報収集する告知を分かりやすく改善済み
- ・『Simeji』で情報収集をオフにしても送り続けてしまうのは**不具合**なので、近日中に アップデートを行う

とのことです。うーん、『バイドゥ IME』が初期設定で情報を送信する点、送る情報が多すぎる点は変更されないのでしょうか。あと、『Simeji』は不具合...かぁ...。

ちょーっと煮え切らない感じもしますが、とりあえず公式に発表があっただけでも前進でしょうか。ユーザーが納得して使えるアプリになるよう、改善が進んで欲しいところです。

『Simeji』に関しては近日中にアップデートとのことですので、それまではとりあえずアンインストールしておいた方が安心、かもしれません。

<u>Baidu.jp プレスリリース</u>[バイドゥ株式会社] 入力情報を送信する I M E [ネットエージェント株式会社]

日本語入力ソフト、どうする?:

- ・快適フリック、デザイン変更自由自在、iPhone に負けない至高の日本語入力!『Simeji』
- ・満を持して登場した本家版は固有名詞や数字入力に強い!『Google 日本語入力』
- ・認識率すっげぇー。手書き日本語入力の『mazec2』なら、スラスラすいすい書けちゃいます